

### (3) バレーボール

令和7年度第60回群馬県高等学校総合体育大会バレーボール競技会  
兼 令和7年度第79回関東高等学校男子・女子バレーボール大会群馬県予選会

1. 日 時 令和7年5月 9日(金) 1次ラウンド 受付 8:00 競技開始 9:00  
" 10日(土) 2次ラウンド 受付 8:00 競技開始 9:00  
" 11日(日) 最終ラウンド 受付 8:30 競技開始 9:30
2. 会場 9日(金) 男・女 さわやか交流館・伊勢崎市民体育館(第1・第2)  
太田運動公園市民体育館・群馬体育館・  
藤岡市民体育館  
10日(土) 男・女 さわやか交流館・伊勢崎市民体育館(第1・第2)  
太田運動公園市民体育館・藤岡市民体育館  
11日(日) 男・女 桐生大学グリーンアリーナ
3. 競技規則 令和7年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。  
(但し、3セットマッチとする。)
4. 競技方法 トーナメント方式により行う。3位決定戦は行わない。  
1次ラウンドは令和6年度新人大会の上位8チームを除いたチームで行う。  
2次ラウンドは令和6年度新人大会の上位8チームと1次ラウンドを通過したチームで行う。  
最終ラウンドは2次ラウンドを通過したチームで行う。
5. シード方法 シードチームは、令和6年度新人大会の男子ベスト16、女子ベスト24までとし、  
ベスト8以上を特別シード、ベスト16および女子ベスト24を平場シードとする。  
抽選方法は、3、4位チームと5～8位チームをそれぞれ特別抽選し、  
ベスト16および女子ベスト24チームを平場シード抽選する。なお、  
合同チームおよび不参加、棄権の場合はシード権を剥奪され、  
そのシード抽選枠はオープン抽選枠とする。
6. 引率・監督  
(1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。(但し、公立学校にあっては教員とする。)また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出ること。  
(2) 監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
7. 参加資格  
(1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中・留学中の生徒は除く。  
(2) 令和7年度群馬県高体連に加盟し、県高体連バレーボール専門部に有効に登録されたチーム及び選手であり、(公財)日本バレーボール協会登録規定により、高等学校男子・女子として有効に登録されている選手で構成されたチームであること。  
(3) 年齢は平成18(2006)年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技大会3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。  
(4) チームの編成は、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。  
(5) 統廃合の対象となる学校は、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。  
(6) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない(外国人留学生もこれに準じる)。但し、一家転住の場合は、特例として参加を認める。  
(7) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、当該校長の承認を必要とする。  
(8) 合同チームについては、単独行での参加努力をしたが実現できず部員数が6名に満たない2校で構成されたチームであること。(但し、3校以上については専門部で協議)
8. 参加制限  
(1) 1校、男・女各1チームとする。  
(2) チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手18名の計21名以内とし、試合毎に選手14名以内をエントリーする。  
(3) マネージャーは当該校の職員または生徒であること。  
(4) コーチは、申請し許可された者であること。

9. 大会使用球 本大会は、(公財)日本バレーボール協会公認の人工皮革カラーボールを使用する。(男子:モルテン V5M5000/女子:ミカサ V300W)  
大会使用球は県高体連バレーボール専門部で準備する。
10. 補助役員 参加チームでお互いに行う。
11. メンバー変更 申込みのメンバー変更(監督、選手)は試合当日の受付までとする。  
受付までに変更手続きをすること。以後の変更は受け付けない。
12. 棄権の取扱い 連絡なく試合開始時間(前の試合終了後)を15分経過してもコートに集合しない場合は棄権とする。棄権チームが生じ、試合時間が繰り上がった場合も同じ扱いとする。事前に欠場することになった場合は、1次ラウンド前日正午までに責任をもって競技部(高崎商業・手島)と対戦相手校に必ず連絡をすること。
13. 最終ラウンドについて 男女準決勝・決勝を同時進行で行う。
14. 組合せ会議 プロ編成会議は4月22日(火)午前9時30分から県立前橋東高校で常任委員の責任抽選により決定する。
15. 表彰 男女優勝校には優勝楯(持回り)を、男女上位3位までに表彰状を授与する。
16. 関東大会出場権 男女上位4校は、令和7年度第79回関東高等学校男子・女子バレーボール大会の出場権を得る。  
男子:令和7年5月31日(土)・6月1日(日) 茨城県ひたちなか市  
会場 ひたちなか総合体育館(メイン)  
女子:令和7年5月31日(土)・6月1日(日) 埼玉県深谷市  
会場 深谷市総合体育館(メイン)
17. 申込方法 県高体連バレーボール専門部 HPより大会申込書をダウンロードし  
4月18日(金)までに、競技部 高崎商業 手島まで送信すること。  
(送信先 yoshi-teshima@edu-g.gsn.ed.jp)
18. その他
- (1)引率責任者・顧問等、2人以上の参加が望ましい。(体調不良、怪我等への対応)
  - (2)監督・コーチ・マネージャーは、規定のマークを左胸に付けること。
  - (3)トレーナーは登録証を持参すること。
  - (4)(公財)日本バレーボール協会チーム加入一覧表を受付時に提出すること。
  - (5)コンポジションシート、ラインナップシート群馬県高体連バレーボール専門部のホームページからダウンロードし大会当日持参して下さい。
  - (6)ベンチスタッフの服装は、なるべく統一されたものが望ましい。
  - (7)監督は、記録席に最も近い位置に座る。しかし、一時的にベンチを離れてもよい。
  - (8)リベロプレーヤーは、色の異なるユニフォームを着用すること。
  - (9)給水タイムの導入。13点と30-30の時。  
(ベンチスタッフの指示等不可。アップゾーンにて30秒間)
  - (10)ソックスは色および長さが統一していること。
  - (11)引率責任者は、各会場の避難経路や非常口の確認等をお願いします。
  - (12)生徒の安全確保対策を考慮した試合設定で行います。
  - (13)群馬県高体連バレーボール専門部のホームページで各会場駐車場、感染防止対策等の諸注意を確認し、関係者に連絡すること。
  - (14)感染症等の対応については、原則、日本バレーボール協会のガイドラインや自治体の指針に従うこととし、その他、教育委員会や高体連事務局からの方針等があった際はそれに従うこととする。
  - (15)その他、要項にない内容に関しては、必要が生じた場合、高体連バレーボール専門部の指示に従って下さい。